

取扱説明書

施工店様へのお願い

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

| | |
|----|----------|
| 品番 | EE 6315 |
| | EE 6325K |

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。

■取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。
■この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意



警告

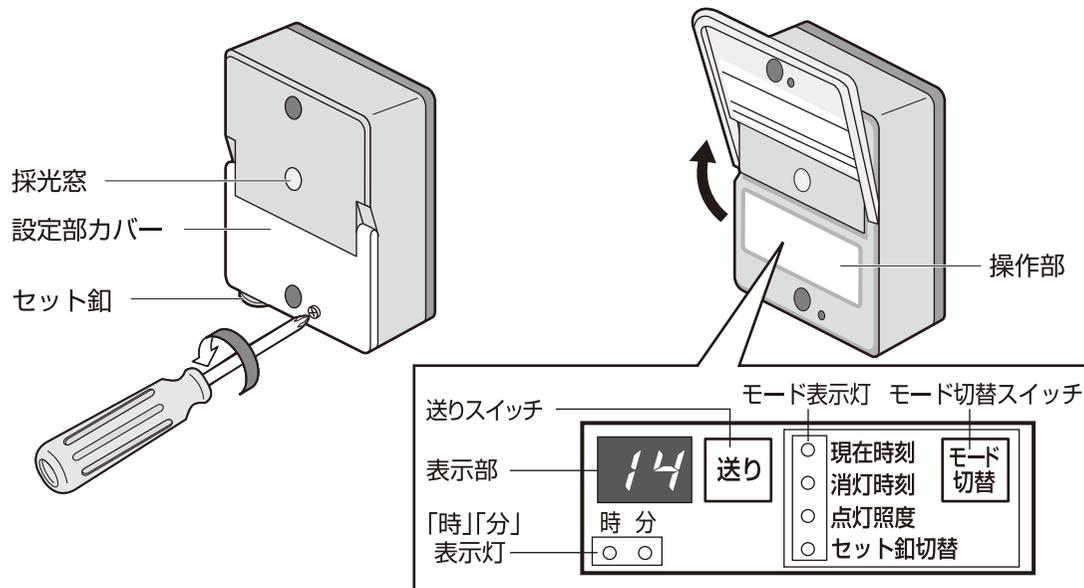
設定部カバーは、必ず閉じて、ねじ止める

ねじ止めがされていないと、雨水などの浸入により漏電して火災の原因になります。

使用上のご注意

- 照明器具などの光が当たらないようにしてください。
定刻消灯動作後にヘッドライトなどの強い光が当たると、その後朝まで照明が点灯する場合があります。
異常ではありません。(翌日からは通常の動作に戻ります。)
- タイマーで設定した消灯時刻よりも先に消灯照度以上になった場合は消灯します。
- 木陰・物陰にならないようにしてください。
- 採光面を定期的(年1回)に清掃してください。採光面が汚れると消灯しないことがあります。
- 休日などの長時間(24時間以上)消灯する場合
 - 施工店にご相談いただき、看板スイッチの負荷側に片切スイッチを設置してください。
- 停電などの場合
 - 24時間以内の場合は停電補償回路が働き、タイマーの設定等は保持されますので正常に動作します。
 - 24時間以上の場合は停電補償回路が停止し、設定内容が初期設定に戻ります。
再度設定を行ってください。

各部の名称



※設定方法は裏面をご覧ください。

故障かな?と思ったとき

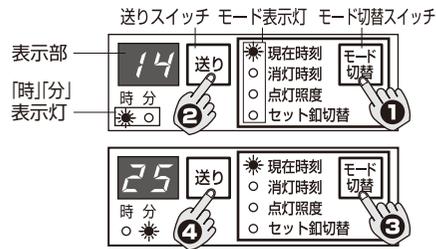
| 状態 | 確認 | 処置 |
|---------------|---|--|
| 夜になっても点灯しない | 周囲が明るくありませんか? | “点灯照度”の設定を変更してください。 (“早く点灯”側にする) |
| | 消灯時刻を越えていませんか? | “現在時刻”及び“消灯時刻”の設定を確認してください。 |
| | 昼間照度が上がらなかった日(雨の日等)に発生しますか? | タイマー消灯機能が解除されない場合があります。 “点灯照度”の設定を変更してください。 (“遅く点灯”側にする) |
| | 他の照明の光が当たっていませんか? | 照明の光が当たらないようにしてください。 詳細は施工店にご相談ください。 |
| 昼でも点灯し続ける | 周囲が暗くありませんか? | “点灯照度”の設定を変更してください。 (“遅く点灯”側にする) |
| | 木陰・物陰になっていませんか? | 周囲照度が十分取れるよう遮へい物を取り除いてください。 |
| 夜間点滅する | 照明の光で周囲が明るくありませんか? | “点灯照度”の設定を変更してください。 (“早く点灯”側にする) |
| | 照明の光が当たっていませんか? | 照明の光が当たらないようにしてください。 詳細は施工店にご相談ください。 |
| 設定した消灯時刻に消えない | 定刻消灯後、ヘッドライトなどの明るい光(消灯照度以上)が当たりませんでしたか? | 当日は朝まで点灯する場合がありますが、翌日から設定時刻で消灯します。 |

定格・仕様

| 品番 | EE6315 | | EE6325K | | 設定 | 点灯照度 | 消灯照度 |
|---------|--------------------------|-----|---------|-----|----|---------------------|------------|
| | AC 100V | 15A | AC 200V | 15A | | | |
| 定格電圧・電流 | AC 100V | 15A | AC 200V | 15A | L1 | 約10lx (5lx~20lx) | 点灯照度の10倍以下 |
| タイマー精度 | 月差 ±15秒 (25℃) | | | | L2 | 約20lx (10lx~40lx) | |
| 停電補償時間 | 24時間 (充電時間 8時間以上) | | | | L3 | 約40lx (20lx~80lx) | 点灯照度の5倍以下 |
| 消費電流 | 10mA以下 (定格電圧、1000lxにて測定) | | | | L4 | 約80lx (40lx~160lx) | |
| 使用周囲温度 | -10℃ ~ +40℃ | | | | L5 | 約160lx (80lx~315lx) | |

設定方法

【現在時刻を14:25に設定する場合】



1 現在時刻を設定する

※初期設定は「12:00」になっています。

「時」の設定

- ① モード切替スイッチを押して、現在時刻の表示灯が点灯するまで約1秒間押し続けてください。
- ② 現在時刻の表示灯と共に「時」の表示灯が点灯しますので、送りスイッチを押して現在の「時」を合わせてください。

「分」の設定

- ③ 「時」を合わせ終わったら、再度モード切替スイッチを押します。
- ④ 「分」の表示灯が点灯しますので、送りスイッチを押して現在の「分」を合わせてください。

【消灯時刻を22:30に設定する場合】



2 消灯時刻を設定する

※初期設定は時、分ともに「-」(消灯時刻を設定しない)になっています。

「時」の設定

- ① 引き続き、モード切替スイッチを押して、消灯時刻の表示灯を点灯させてください。
- ② 消灯時刻の表示灯と共に「時」の表示灯が点灯しますので、送りスイッチを押して希望する消灯時刻の「時」を合わせてください。

消灯時刻を設定しない場合、送りスイッチを押して表示部を「-」に設定します。朝方明るくなると自動で消灯します。

「分」の設定

- ③ 「時」を合わせ終わったら、再度モード切替スイッチを押します。
- ④ 「分」の表示灯が点灯しますので、送りスイッチを押して希望する消灯時刻の「分」を合わせてください。

【点灯照度を約80 lxに設定する場合】



3 点灯照度を設定する(5段階切替)

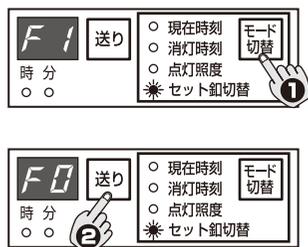
※初期設定は「L3」(約40 lxで点灯)になっています。

- ① 引き続き、モード切替スイッチを押して、点灯照度の表示灯を点灯させてください。
- ② 照度を設定してください。

点灯照度の表示灯の点灯と同時に表示部に、現在の設定を示す点灯照度の記号が表示されます。送りスイッチを押すと記号が順に切り替わっていきます。右表を参考にして希望する明るさの記号が表示されるまで送りスイッチを押してください。

| | | |
|----|------------|------|
| L1 | 約10 lxで点灯 | 遅く点灯 |
| L2 | 約20 lxで点灯 | |
| L3 | 約40 lxで点灯 | |
| L4 | 約80 lxで点灯 | |
| L5 | 約160 lxで点灯 | 早く点灯 |

【セット釘を無効にする場合】



4 セット釘の「有効/無効」を設定する

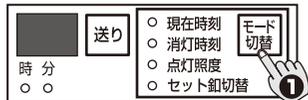
※初期設定は「F1」(有効)になっています。

消灯セット釘(本体下面のセット釘)を「有効/無効」のいずれかに設定できます。消灯時刻のセット釘を無効にすると誤操作、イタズラによる消灯時刻の狂いが防げます。

- ① 引き続き、モード切替スイッチを押して、セット釘切替の表示灯を点灯させてください。
- ② F1(有効)またはF0「無効」に設定してください。セット釘切替の表示灯の点灯と同時に表示部に、現在の設定を示す記号が表示されます。送りスイッチを押すごとに「有効」と「無効」が順に切り替わります。希望する記号を選んでください。



【完了】



5 設定を完了する

- ① 引き続き、モード切替スイッチを押してください。全ての表示灯が消えれば設定は完了です。

※設定内容を変更する場合には、モード切替スイッチを押して変更したいモードに切り替えて、変更内容を入力してください。入力後は表示が消えるまでモード切替スイッチを押して設定を完了してください。

変更のタイミングによって変更後の動作が変わります。
後日、消灯時刻を変更する場合

| | | 変更のタイミング | 変更時の看板の状態 | 変更後の動作 |
|--------------|--|---|-------------------------------------|--|
| 昼間 | 消灯時刻を変更したい場合 | 夕方、点灯するまでに変更を終えたとき | 消灯している | 夕方点灯し、変更後の消灯時刻に消灯します。 |
| | 消灯時刻を設定しない場合 | 夕方、点灯するまでに変更を終えたとき | 消灯している | 夕方点灯し、朝方明るくなると消灯します。 |
| 夜間 | 消灯時刻を早くしたい場合 〈例〉午後10時の消灯を午後8時に変更 | 変更前の消灯時刻が過ぎているとき (例：午後10時を過ぎているとき) | 消灯している | 当日は朝まで消灯したままですが、翌日より変更後の消灯時刻(午後8時)に消灯します。 |
| | | 変更後の消灯時刻が過ぎていないとき (例：午後8時を過ぎていないとき) | 点灯している | 当日は朝まで点灯しますが、翌日より変更後の消灯時刻(午後8時)に消灯します。 (当日、消灯させたい場合は、セット釘を押して、消灯させてから設定を変更してください。) |
| | 消灯時刻を遅くしたい場合 〈例〉午後10時の消灯を午前0時に変更 | 変更前の消灯時刻が過ぎていないとき (例：午後10時を過ぎていないとき) | 点灯している | 変更後の消灯時刻(午後8時)に消灯します。 |
| | | 変更後の消灯時刻が過ぎていないとき (例：午前0時を過ぎていないとき) | 消灯している | 当日は朝まで消灯したままですが、翌日より変更後の消灯時刻(午前0時)に消灯します。 (当日、点灯させたい場合は、設定変更後、数秒間光(ライトなど)を照射してください。点灯し、翌日より変更後の消灯時刻(午前0時)に消灯します。) |
| 消灯時刻を設定しない場合 | 変更前の消灯時刻が過ぎていないとき 変更後の消灯時刻が過ぎていないとき | 点灯している | 朝方明るくなると消灯します。 翌日より、明るくなると消灯します。 | |

設定・変更できます
セット釘で消灯時刻を

1 セット釘の設定をF1「有効」にする

2 下記の要領で設定したい時刻にセット釘を約2秒間押す

●看板が消灯し、その時刻が翌日からの消灯時刻として設定されます。

| 設定 | 設定方法 | ☀ | 🌙 | ☀ |
|--|----------------------------------|----|-------------|------------------------------|
| 午後10時に消灯する場合 | 午後10時にセット釘を押す | 消灯 | 午後10時 点灯 | 消灯 セット釘を押す |
| 設定されている時刻より早く消灯したい場合 〈例〉午後10時の消灯を午後9時に変更 | 午後9時にセット釘を押す | 消灯 | 午後9時 点灯 | 消灯 セット釘を押す |
| 設定されている時刻より遅く消灯したい場合 〈例〉午後10時の消灯を午後11時に変更 | ① 昼間セット釘を押す ② 午後11時に再びセット釘を押す | 消灯 | 午後11時 点灯 | 消灯 ① セット釘を押す ② セット釘を押す |